

H3ロケット8号機の打上げ失敗及び  
準天頂衛星システム「みちびき5号機」の喪失について  
〔内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話〕

先般行われたH3ロケット8号機の打上げについて、その後、打上げ実施責任者であるJAXAから、「みちびき5号機」は喪失したと考えられること、また、ロケット2段については再突入済と推定され、第三者被害は確認されていない旨の報告を受けました。

内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、我が国の基幹ロケットであるH3ロケット8号機の打上げの失敗及び「みちびき5号機」の喪失を重く受け止めるとともに、文部科学省やJAXAなどの関係機関と連携し、宇宙開発に対する信頼をより高められるよう、全力で取り組んでまいります。

また、我が国の経済・社会にとって重要な基盤インフラである準天頂衛星システムについて、現行運用中の5機での安定した高精度測位サービスを変わりなく提供し、まずは、みちびき7号機を可能な限り早期に着実に打ち上げることに注力してまいります。そして、バックアップ強化と11機体制も視野に入れつつ、早期の7機体制の実現に努めてまいります。

令和7年12月25日  
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)  
小野田紀美